

9 一人一人を大切にすると人権教育

チェックリスト等の活用により教職員が自らの人権感覚を日常的に点検したり、授業研究や年間指導計画の見直し等により直接的指導を意図的、計画的に実施できるようにしたりする学校が増えています。また、人権が尊重された言語環境づくりとともに、児童生徒主体のいじめ防止に向けた取組や、友達のよさを共有できる場の工夫等、一人一人を大切にしたい温かい雰囲気がつくられています。

人権教育を推進するためには、何よりも教職員一人一人が**人権尊重の理念（自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること）**を理解し、自らの人権意識を高めた上で、**教育活動全体を通じて指導に当たる**ことが大切である。その際、**人権が尊重された雰囲気や環境づくり**に努めること。

また、学校で推進する人権教育の学習効果を高めるために、保護者に対する啓発活動を推進し、家庭や地域社会と協力していくことも必要である。

教職員の人権意識を高める研修の充実

◎ 教職員自らの**人権感覚を磨き、人権意識を高め、人権が尊重された雰囲気や環境づくり**に努めること。そのために、**教職員の適切な言動の在り方及び同和問題やいじめ問題をはじめとする様々な人権問題の理解等**についての研修を充実させること。

(参考資料) ⑨ - ②③④⑤⑥

直接的指導の充実

- ◎ 各教科等においては、指導資料等を参考に**人権一般や様々な人権問題に関する指導（直接的指導）の充実**に努めること。その際、各学年で指導が可能な単元等を年間指導計画等に位置付け、適宜見直ししながら、**発達の段階に即して意図的、計画的に指導**すること。
- 自校の実態に応じて設定した**「育てたい資質・能力（差別解消を図るための資質・能力）」**を身に付けさせるために、支援方法や配慮事項等を明確にして指導すること。

(参考資料) ⑨ - ①②③④⑤⑥

啓発活動の推進

- ◎ 学校で推進する人権教育について、家庭や地域社会の理解を得るために、ホームページ等による**情報提供**や人権教育に関する**授業を公開する**など積極的に働きかけること。また、教職員と保護者が一緒に参加できるような**研修会の工夫等**、社会教育との連携を視野に入れた多様な啓発活動の推進に努めること。

(参考資料) ⑨ - ②⑦

目の前の子どもの人権を本当に大切にしていますか？

常に問い直しながら、自ら(自校)の人権感覚を磨いていきましょう。

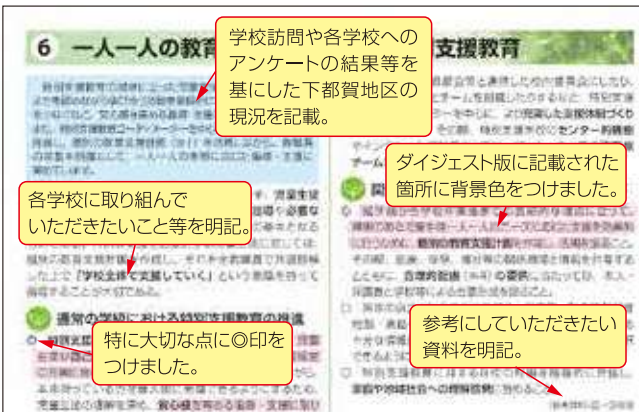


人権教育に関する参考資料への二次元コード

活用に当たって

この冊子を以下のような機会に御活用ください。

- ① 校内研修や学年・校務分掌部会等を利用し、本地区の現状と課題について理解を深めるとき
- ② 令和8(2026)年度における各学校の教育計画立案や年度途中の見直しのとき
- ③ 先生方一人一人が、授業の点検や校務分掌等を実践していくとき



参考資料について

下都賀教育事務所学校支援課のホームページに参考資料を掲載しております。ダウンロード可能な資料もあります。また、ICTの効果的な活用に向けて、栃木県教育委員会のホームページには関係資料や外部サイトへのリンクを掲載しております。是非御覧ください。

下都賀教育事務所学校支援課HPへの二次元コード
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/m54/shien.html>



ICT活用のポイント

- 各教科等におけるICTの効果的な活用に向けた工夫・改善
- 教職員のICT活用指導力の向上に資する研修の充実
- 各教科等との関連を図った意図的、計画的な情報モラル教育の充実
- ICTを活用する際の健康面への配慮

栃木県教育委員会HP
「学校ICT教育の推進について」への二次元コード
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/m01/ictsuisin.html>



【表紙写真】

◎上から時計回りに ①壬生町立羽生田小学校 ②小山市立絹義務教育学校 ③下野市立石橋北小学校 ④栃木市立岩舟中学校 ⑤野木町立友沼小学校